

施策の柱 1 市民の環境配慮行動の普及・啓発

取組② ごみ発生量の削減

■取組の方向性

ごみの焼却処理等から生じる温室効果ガスを削減するため、リサイクルよりも優先順位が高い2R（リデュース・発生抑制／リユース・再利用）がより進む社会経済システムの構築を目指します。また、これまで同様にリサイクルについてもさらに継続的に取り組みを推進していきます。



■具体的な取組

取組の主体	取組の内容
事業者	・包装の簡素化、レジ袋・トレイの削減などに取り組みます。

施策の柱 2 低炭素なライフスタイルへの転換

取組③ 省エネルギー型機器の普及促進

■取組の方向性

確実な省エネルギー効果が見込まれる高効率な省エネルギー型機器や化石燃料の代替燃料として期待される水素エネルギーを利用した機器について、普及を促進します。



■具体的な取組

取組の主体	取組の内容
事業者	・エアコン、給湯器などにおいて、エネルギー効率の高いトップランナー機器の開発・製造・販売に努めます。 ・省エネルギー型機器の製造技術開発に努めるとともに、低価格での製品提供に取り組み、省エネルギー性能など製品情報の積極的な提供に努めます。 ・水素エネルギー活用に向けた研究開発に努めます。 ・業務用燃料電池の導入に努めます。

取組④ 住宅への再生可能エネルギー利用設備等の設置推進

■取組の方向性

太陽光発電システムなど、住宅等への再生可能エネルギー利用設備の設置や断熱改修を支援し、ネット・ゼロ・エネルギー住宅（ZEH*³）の普及を通じて、住宅の省エネルギー性能の向上を図ります。

■具体的な取組



取組の主体	取組の内容
事業者	・住宅の省エネルギー性能向上に努めます。 ・住宅の新築・改築に伴って、再生可能エネルギー設備（太陽光発電システム、太陽熱利用システムなど）やZEHの普及に取り組みます。